

岡山県健康の森学園支援学校のホームページをご覧ください
ありがとうございます。

本校は、県内の児童生徒を対象とする**全県学区の知的障害特別支援学校**です。その母体である岡山県健康の森学園は、**特別支援学校と障害者支援施設が併置**され、「教育と福祉の一体的な運営」を行っています。約250ヘクタールの健康の森ゾーンの中の約45ヘクタールという広大な敷地の中でダイナミックな教育活動を展開しております。

学園の様子を掲載しております紹介動画や、Facebook をご覧ください。



校長 宮木美代子

さて、本校の「5つの特色」を紹介します。

1 広大な自然環境で、ゆったりとした教育活動を行っています。

- ・標高530m、45haの広大な自然環境の中で学習したり運動したりすることで、やさしくたくましい心と健康な身体を育むことができます。
- ・ここにある自然環境を授業等に取り入れた本物の教育活動を展開しています。

2 障害者支援施設の方と一緒に学ぶ機会がある全国でもオンリーワンの組織です。

- ・20代から60代までの利用者と学園行事や日々の活動で関わる機会が多く、卒業後の働く姿を感じながら将来の自分を設計する生きたキャリア教育を展開しています。

3 少人数による一人一人に応じた指導支援を行っています。

- ・一人1台タブレットを所有し、ICTを活用した学習を日々行っています。
- ・居住地である各市町村との連携会議等を行い、切れ目のない支援を行っています。

4 寄宿舎と学校との24時間教育の中で基本的生活習慣の確立をめざしています。

- ・9割の児童生徒は、月曜日から金曜日まで寄宿舎生活を送っています。
- ・学校教員と寄宿舎指導員の一貫した指導支援のもとで、日常生活を繰り返し、食事、着替え、排泄、人と関わる力など自立と社会参加に向けた大切な力を身に付けることができます。

5 学園開園以来、地域とのつながりを大切にした教育を行っています。

- ・新見市内を中心に、地域や関係機関との連携を図り、地域の資源・地域の人材を活用した学習を進めています。

令和8年度は、小学部17名、中学部18名、高等部21名、全校児童生徒計56名で「こころいっぱい からだいっぱい」頑張っています。

本校に関心のある**岡山県内の保護者の方、関係機関の方、教育相談を随時受け付けております**ので、お気軽にご連絡下さい。



学園マスコットキャラクター もりん